

TAKUの 我行我素

いつもみんなありがとう！



さて、いきなり超懐かしいデビュー前の写真をお届けいたしました(笑)、だってこれ19歳当時ですからね。というのは、我らのリーダー嵐さんが来月めでたく還暦を迎えるんですよ。いつの間にか嵐さん60歳だからね60歳。嵐さんに出会ったのが18歳の頃なので、あれから早37年が過ぎ去ったという訳です。

あの日俺は夕方からのビル掃除のバイトに出かけようとしている時だった。知らない人から家に電話があってね。いきなり今から会おうって誘い。音楽雑誌に俺のバンドメンバー募集の記事が掲載されて、それ読んだ嵐さんが電話くれたんだよ。そう、すべてはその一本の電話が始まりだったんだ。

あの嵐さんとの出会いがもしなかったなら、きっと俺の人生は全然違ったモノになってたんだろうなって思う。そういう意味ではホント大恩人なんだよ俺にとって嵐さん。

それ以降デビューまでの2年間は、それこそしょっちゅう一緒にいてゴチャゴチャやってた。初めて車買いに行った時も、ダルマのセリカね。ついてきてもらったなそいえば。俺はスタンドでバイト。嵐さんは雀荘で住み込みのバイト。



2年後にデビューして以降は、わりとすぐブレイクしたので、その後のことはみんなもよく知ってると思うけど、まあとにかくにも、俺はあの日以降ずっと今まで嵐さんについてきたわけですよ。



今は55歳と60歳でわりと同世代的な感覚もあったりするんだけど、10代当時の5歳上っていったらさ、そりゃめっちゃめっちゃ歳上。



いろいろ面倒みてくれたし、いろいろ教えてくれたし、いろいろ話もしてくれたし、そして何より、高校出たての楽器もまだ下手だった俺をいきなり芸能界に連れて行ってくれたわけで

すからね。しかも夢の実現もあつという間。



もちろん俺は自分の才能も信じてるし、努力も怠ったことはないと思ってるんだけど、結局人間、自分1人の力だけじゃどうにもならないわけで、というよりもみんなそれぞれにいろいろな役目があって、で、お互いにそれを補いあったり力をあわせたりでようやくどうにかなるもんだと思うからさ。もし嵐さんの存在がなければ、俺はきつともっと遠回りしてただろうし、もしかしたら今頃のんきにベースなんて弾いて暮らせていなかったかもしれない。普段はあんまこんなこと口には出さないけど、ホント出会ってくれてありがとうって思ってるんだ。



まあとにかくそんな嵐さんが還暦ですからね。しかもいろいろな事件や病気やゴタゴタを乗り越えてきたのそばで観てきたからさ。だからなんとなく今回はこんな文章書きたくなっちゃったわけ(笑)んで来月銀蠅で嵐さん還暦記念ライブをやるんだけど、なんか俺は今からとっても楽しみなんだ。最近嵐さん、“生涯現役”ってスローガン掲げてますが、まさにそれはその通り。今後もますます頑張ってもらわないと困るからさ(笑)たのむぜリーダー。ということで夜狼獅琥。

TAKU